

1 1 から 5 0 0 までの整数のうち， 3 または 5 の倍数である整数の個数を求めよ。

2 男子 4 人，女子 4 人の 8 人を 1 列に並べる。女子 4 人が続いて並ぶ場合の数を求めよ。また， どの女子も隣り合わない場合の数を求めよ。

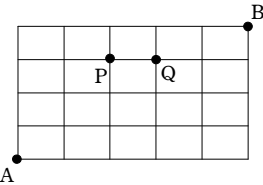
3 (1) 1 0 人を A , B 2 つの部屋に入れる方法は何通りあるか。ただし， 空の部屋があってもよいものとする。  
(2) 1 0 人を 2 つの部屋 A , B に分ける方法は何通りあるか。ただし， 空の部屋は作らないとする。

4 男子 2 人と，女子 6 人が円形のテーブルの周りに並ぶとき，男子 2 人が隣り合う並び方は何通りあるか。また， 8 人の中から 6 人を選んで円形のテーブルの周りに並べる並べ方は何通りあるか。

5 1 2 人の生徒を 4 人ずつ 3 組に分けるとき， 次のような分け方は何通りあるか。  
(1) 特定の生徒 A , B , C が互いに異なる組に入る分け方。  
(2) 特定の生徒 A , B , C が同じ組に入る分け方。

6 HAMAMATSU の 9 文字を 1 列に並べるとき， 並べ方は何通りあるか。また，偶数番目に 3 つの A と U が並ぶとき， 並べ方は何通りあるか。

7 下の図のような街路で，点 A から点 B まで最短距離を行くとき， 次の場合は何通りあるか。  
(1) 点 P を通る経路  
(2) 経路 P–Q を通らない経路



8 9 個のりんごを 4 人に分ける方法の総数を求めよ。ただし， 1 個ももらわない人があってもよいものとする。また， 1 人 1 個は必ずもらう場合， 分け方の総数を求めよ。

9 次の展開式における， [ ]内に指定した項の係数を求めよ。  
(1)  $\left(2x^2 - \frac{1}{x}\right)^8$  [  $x^4$  ] (2)  $(x + y + z)^{10}$  [  $x^6y^2z^2$  ]

1. 1から500までの整数のうち、3または5の倍数である整数の個数を求めよ。

1から500までの整数のうち、3の倍数の集合をA、5の倍数の集合をBとする。

$$A = \{3 \times 1, 3 \times 2, \dots, 3 \times 166\}, n(A) = 166$$

$$B = \{5 \times 1, 5 \times 2, \dots, 5 \times 100\}, n(B) = 100$$

$$A \cap B = \{15 \times 1, 15 \times 2, \dots, 15 \times 33\}, n(A \cap B) = 33$$

よって、求める数は

$$n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 166 + 100 - 33 = 233 \text{ (個)} \quad \textcircled{6}$$

2. 男子4人、女子4人の8人を1列に並べる。女子4人が続いて並ぶ場合の数を求めよ。また、どの女子も隣り合わない場合の数を求めよ。

女子4人を1人とみなして、計5人の並び方は5!通り。そのおのおのに対して、女子4人の並び方は4!通りあるから、

女子4人が続いて並ぶ場合の数は

$$5! \times 4! = 120 \times 24 = 2880$$

$$2880 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

また、女子が隣り合わない場合、まず、4人の男子を1列に並べ、その間と両端の計5カ所から4カ所を選んで順に女子4人を並べればよいから

求める数は

$$4! \times {}_5P_4 = 24 \times 120 = 2880$$

$$2880 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

3. (1) 10人をA、B2つの部屋に入れる方法は何通りあるか。ただし、空の部屋があってもよいものとする。

- (2) 10人を2つの部屋A、Bに分ける方法は何通りあるか。

(1) 異なる2つのものから重複を許して、10個としてできる順列の数であるから、

$$2^{10} = 1024$$

$$1024 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

- (2) (1)において、AまたはBに10人とも入らない場合を除く

求める数は

$$2^{10} - 2 = 1022$$

$$1022 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

4. 男子2人と、女子6人が円形のテーブルの周りに並ぶとき、男子2人が隣り合う並び方は何通りあるか。また、8人の中から6人を選んで円形のテーブルの周りに並べる並べ方は何通りあるか。

男子2人を1人とみなし、計7人の円順列は(7-1)!通り。そのおのおのに対して、男子2人の並び方が2通りあるから、男子2人が隣り合う並び方は

$$(7-1)! \times 2 = 720 \times 2 = 1440$$

$$1440 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

また、8人から6人を選んで1列に並べる並べ方は ${}_8P_6$ 通り。これを

円形のテーブルに並べると6通りずつ同じ並び方ができるから

8人から6人を選んで円形に並べる並べ方は

$${}_8P_6 \div 6 = \frac{8 \times 7 \times 6 \times 5 \times 4 \times 3}{6} = 3360$$

$$3360 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

5. 12人の生徒を4人ずつ3組に分けると、次のような分け方は何通りあるか。

- (1) 特定の生徒A、B、Cが互いに異なる組に入る分け方。  
(2) 特定の生徒A、B、Cが同じ組に入る分け方。

(1) A、B、Cを異なる組に入れ、残り9人を3人ずつ、入れればよい。

Aの組に入れる入れ方は ${}_9C_3$ 通り。そのおのおのに対して

Bの組に入れる入れ方は ${}_6C_3$ 通り。残り3人はCの組に入れる入れ方はよいから、求める数は

$${}_9C_3 \times {}_6C_3 = \frac{9 \times 8 \times 7}{3 \times 2 \times 1} \times \frac{6 \times 5 \times 4}{3 \times 2 \times 1} = 1680$$

$$1680 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

(2) A、B、Cを同じ組に入れると、この組にもう1人入れる入れ方は9通り、残り8人を4人ずつ2組に分けると、この

2組は区別がないから、求める数は

$$\frac{9 \times {}_8C_4}{2} = \frac{9 \times \frac{8 \times 7 \times 6 \times 5}{4 \times 3 \times 2 \times 1} \times \frac{1}{2}}{2} = 315$$

$$315 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

6. HAMAMATSUの9文字を1列に並べるとき、並べ方は何通りあるか。また、偶数番目に3つのAとUが並ぶとき、並べ方は何通りあるか。

Mが2つ、Aが3つ同じ文字となるので、求める数は

$$\frac{9!}{2!3!} = \frac{9 \times 8 \times 7!}{2 \times 3 \times 2} = 6 \times 5040 = 30240$$

$$30240 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

また、偶数番目に3つのAとUを並べる方法は ${}_4C_3$ 通り。

残りの5文字の並び方は $\frac{5!}{2!}$ 通りあるから、求める数は

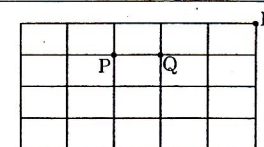
$${}_4C_3 \times \frac{5!}{2!} = 4 \times \frac{120}{2} = 240$$

$$240 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

7. 下の図のような街路で、点Aから点Bまで最短距離を行くとき、次の場合は何通りあるか。

- (1) Pを通る経路

- (2) 経路P-Qを通らない経路



- (1) 右へ1区画、上へ1区画進むことをA

と表し、↑で表すと、AからBまでの最短経路は5つの↑と4つの→を1列に並べる並べ方に等しい。よって、

Pを通る経路は

$$\frac{5!}{2!3!} \times \frac{4!}{1!3!} = \frac{5 \cdot 4}{2 \cdot 1} \times 4 = 40$$

$$40 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

(2) 経路P-Qを通る場合の数は、よって、求める数は

$$\frac{5!}{2!3!} \times \frac{3!}{2!} = 10 \times 3 = 30$$

$$\frac{9!}{5!4!} - 30 = \frac{9 \times 8 \times 7 \times 6}{4 \times 3 \times 2 \times 1} - 30 = 96 - 30 = 66$$

$$66 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

8. 9個のりんごを4人に分ける方法の総数を求めよ。ただし、1個ももらわない人があってもよいものとする。また、1人1個は必ずもらう場合、分け方の総数を求めよ。

4つのものから重複を許して9個とする組合せの数であるから

(9個のOと3つの仕切り「|」の並び方の数に等しい)。

求める数は

$${}_{12}C_3 = \frac{12 \cdot 11 \cdot 10}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 220$$

$$220 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

また、1人1個は必ずもらう場合、はじめに1個ずつりんごを分け

て、残り6個の分け方を考えればよい。よって求める数は

(6個のOと3つの仕切り「|」の並び方の数に等しい)

$${}_9C_3 = \frac{9 \times 8 \times 7}{3 \times 2 \times 1} = 84$$

$$84 \text{ (通り)} \quad \textcircled{6}$$

9. 次の展開式における、[ ]内に指定した項の係数を求めよ。

$$(1) (2x^2 - \frac{1}{x})^8 [x^4]$$

$$(2) (x+y+z)^{10} [x^6y^2z^2]$$

- (1) 展開式の一般項は

$${}_8C_r (2x^2)^{8-r} (-\frac{1}{x})^r = {}_8C_r 2^{8-r} (-1)^r x^{16-2r-r}$$

$$= (-1)^r 2^{8-r} {}_8C_r \cdot x^{16-3r}$$

16-3r=4より r=4

よって  $x^4$ の係数は

$$(-1)^4 2^4 {}_8C_4 = 16 \cdot \frac{8 \times 7 \times 6 \times 5}{4 \times 3 \times 2 \times 1} = 16 \times 70 = 1120 \quad \textcircled{6}$$

- (2) 二項定理より

$${}_{10}C_2 (x+y)^2 z^2 = {}_{10}C_2 z^2 ({}_2C_1 x {}_1C_1 y) = {}_{10}C_2 {}_2C_1 x y z^2$$

とすればよいから

$${}_{10}C_2 \times {}_2C_1 = \frac{10 \cdot 9}{2 \cdot 1} \cdot \frac{2 \cdot 1}{2 \cdot 1} = 45 \quad \textcircled{6}$$